



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫

◎石叫 ■ 「七つの社会悪」
 ある友人を訪問した時に、壁に貼ってあったガンディの「七つの社会的悪」という走り書きが目に見え込んできた。僕はその内容に唸らされてしまった。何と
 という慧眼であろうかと。さすがに見ている世界のレベルが違うものだ！

- 一、理念なき政治 (Politics without Principle)
- 二、労働なき富 (Wealth without Work)
- 三、良心なき快楽 (Pleasure without Conscience)
- 四、人格なき学識 (Knowledge without Character)
- 五、道徳なき商業 (Commerce without Morality)
- 六、人間性なき科学 (Science without Humanity)
- 七、献身なき信仰 (Worship without Sacrifice)

マハトマ・ガンディはインド建国の父であり、独立のために無抵抗主義を貫き、インドの聖者と呼ばれた人類の華であった。彼は辛らつにこの社会を見つめたが、それはクリスチャンに対しても向けられている。彼は果たして献身や犠牲の伴わない信仰があるだろうかとわれわれに問う。彼は「クリスチャンが実践の伴った生き方をしているのなら、私も信じてみたい」と言ったほど聖書の世界に通じていたのだが、ついにクリスチャンにはならなかった。多くのクリスチャンは名ばかりで、献身的生き方をしていない事実を見たからである。それは実に耳の痛い話である。というのも、僕自身の心の片隅にも犠牲的愛に乏しい実態を見る時に、彼に反論できないものを持つているからである。

クリスチャン信仰に妥協はない。それは愚直に日々、主を慕い求めるところから来る。日々の祈りと聖書との取り組みなくして信仰の成長はありえないからである。ところがそれは私たちの信仰生活の半面ではない。残りの半面は、隣人への愛の実践である。信仰は頭だけのものであってはいけないからだ。

「自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ」(マタイ22:39)という聖書でもっとも大事な戒めが私たちクリスチャンには課せられている。ここでの自分を愛するとは、自分は絶えず自分の欲することをしているように、他者にも同じようにして上げなさいという意味である。あなたの隣人とは家族であり、文字通り隣人である。それらの人たちに對する愛の実践こそ最善の証しである。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」
 オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。
 私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

